

「いいね」を言葉に変える ほめツボ辞典

話題の達人俱楽部・編

2021/3/23 発売

定価：1,650円(税込)／仕様：B6判・256ページ／ISBN：978-4-413-11353-3



青春出版社（東京都新宿区）は、「いいね」を言葉に変える ほめツボ辞典（編・話題の達人俱楽部）を3月23日に発売いたします。貴社媒体でのご紹介をご検討いただけますようお願ひいたします。

“雑談上手”は会話の中に「ほめ言葉」を入れている！ 多彩な“ほめ表現”で一目置かれる会話に

部下が大きな契約をとれたとき、後輩が仕事のサポートを上手くしてくれたとき…「ほめ言葉」はそういった場面でした使わないと思っていませんか？

実は、“雑談上手！”な人たちは普段の会話の中でも「ほめ言葉」を巧みに使っています。

たとえば、「そうですね」「なるほど」といった相づちも、「すごいですね」「深いですね」といったほめ言葉を含む表現を使うことで、相手との雑談を盛り上げるのです。

しかし、ほめ言葉は容姿、能力、性格など相手がうれしいツボをおさえていないと何の効果もありません。人間関係の上下によってもフレーズはちがいます。

そこで本書では、あらゆる状況、人間関係で実際に使える「ほめ言葉」を集めました。一辺倒ではない多彩なほめ表現で、一目置かれる会話術が身につく一冊です。

○「聞く力」がある人が外さない“ほめツボ”

- ・相手の話に的確に反応する方法
- ・ほめられたとき、照れずに言葉を返せるか

○「社交辞令」が人間関係の土台をつくる

- ・日常会話の中こそもっと大胆にほめよう
- ・訪問先でほめるときのポイントとは？

○「観察力」があれば誰でもきちんとほめられる

- ・人柄をほめるときのチェックポイント
- ・どんな話題でも、相手にあわせてほめるのがコツ

○プロは相手の「見た目」を上手にほめる

- ・さりげなく服をほめるときの上手い言い方
- ・持ち物をほめるならここに着目する

【編者プロフィール】

話題の達人俱楽部

カジュアルな話題から高尚なジャンルまで、あらゆる分野の情報を網羅し、常に話題の中心を追いかける柔軟思考型プロ集団。彼らの提供する話題のクオリティの高さは、業界内外で注目のマトである。

著者へのご取材等調整いたします。下記までお気軽にお問合せください。

【本件に関するお問い合わせ先】

株式会社青春出版社 プロモーション部：西尾 春香

TEL: 03-3202-1212 / FAX: 03-3203-5130 / MAIL: h-nishio@seishun.co.jp